

学年行事をとおして自分自身を高めよう！！

1年一泊移住を終え、次は3年修学旅行、2年職場体験学習です。それぞれの行事に、それぞれの目的があります。この行事をとおして皆さんに次の二つの能力を伸ばして欲しいと思います。

1.『気づく心』を育てよう！

前号で「社会から求められる人材」について紹介しました。今号も別の企業の人事担当者から聴いた「どんな人を採用したいか」という話を紹介します。その方は、「**時間を守る人、ルールを守る人、よく気づく人**」を自分の会社で採用したいと話していました。

2013年の夏の高校野球大会で群馬県代表の前橋育英高校が、初出場初優勝を果たしました。前橋育英高校の荒木監督は部員の能力を引き出すために、毎朝、早朝練習の前に地域のゴミ拾いをさせていました。それは部員一人ひとりに『気づく心』を育てるためです。甲子園でも、朝の散歩の時間にゴミ拾いをさせていました。監督は「ゴミを見つけるのは試合で相手選手の変化に気づくことにもつながる。ゴミを拾うことでゴミを捨てなくなり、社会人としてのマナーもしっかりと身につけることができる。社会に出れば野球の実績は関係なくなる。心は一生ものです。」と優勝後の新聞の取材に答えていました。また、ある大阪の私立高校の校長は「毎日靴を揃えて家にあがるように指導しています。靴を揃えるためには、靴を脱いだ後、振り返り確認する必要があります。これを毎日していたら、自然と振り返る習慣が付き、テストのときにも見直す習慣がついてケアレスミスを防ぐことができます。」

『気づく心』を成長させることで、常に周りの人の思いや状況を判断でき、一歩先の行動を考えて行動することができます。また、自分のミスにもいち早く対応でき、学習やスポーツで、優れた成果をあげることができます。ゴミ拾いや掃除を一生懸命できる人、自分の行動を振り返って確認できる人は、周囲への思いやりの心が成長し、仲間を気遣える人、チームワークを支える人へと成長します。それぞれの学年行事はこの『気づく心』を伸ばす絶好の機会です。失敗したと思った時こそ、気づきのチャンスです。

学校の中では体験できない学習活動をとおして『気づく心』を育ててください。

2.『聴く力』を育てよう！

前号「社会から求められる人材」で『聴く』という言葉が2個所で出ています。第2段階の「人の話を聴く」、第3段階の「コミュニケーション能力・人の話をしっかり聴いて…」です。

この『聴く』という漢字に注目してください。

「聞く」ではなく『聴く』です。

「聞く」は音や声などを自然に耳に入ってくることを意味し、『聴く』は積極的に耳を傾けるという意味があります。『聴く』という漢字の成り立ちは、耳の横に十四の心と書きます。十四の心で聴くという飛鳥時代の頃に仏教の影響を受けてできた漢字だそうです。また、漢字を分解すると、耳+目、心となることから「人の話は、相手の目を見て、心で聴きなさい」とも言われます。

人の話をしっかり聴くことで、自分の考えを創りだし、行動へと移していきます。この初期段階を誤ると失敗の繰り返しです。先生の話、担当してくださるいろいろな方の説明や注意をしっかりと聴き、正しい判断力を身に付けてください。

十四の心

- | | |
|---------|----------|
| 1 広い心 | 2 新しい心 |
| 3 好意的な心 | 4 明るい心 |
| 5 共感する心 | 6 素直な心 |
| 7 信頼する心 | 8 尊敬する心 |
| 9 暖かい心 | 10 平等な心 |
| 11 誠実な心 | 12 感謝する心 |
| 13 真剣な心 | 14 美しい心 |

5月30・31日 1学期中間テスト 結果から課題をみつけよう!!

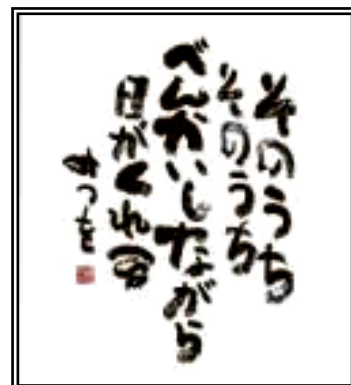
中間テストまで1週日をきりました。

1年生にとっては初めての定期テスト、3年生にとっては進路決定に向けての最初のテストになります。準備を始めていますか。

テストは、その点数に一喜一憂しがちですが、何が理解できていて、何が理解できていないのかを確認するためのものです。基礎的なところに課題があるのか、応用力に課題があるのか、単なるイージーミスなのか、文章表現に課題があるのか、その反省のもと自分の課題を確認し、これからの学習に生かしていくのがテストの目的です。一夜漬けの学習では、本当の力は身につけません。これまでの授業を振り返り、テストまでの具体的な計画を立ててください。そして、テストの結果から日々の学習を振り返り、最終目標の達成に向け自己のレベルアップを図ってください。

今回も相田みつをさんの詩を紹介します。皆さんは、どう受け止めますか。

	1 限	2 限	3 限
30日(水)	社会	国語	理科
31日(木)	英語	数学	



学校元気アップ テスト前放課後学習会

「桜宮中学校 元気UP通信」でもお知らせしましたが、今年も5名の元気アップコーディネーターの皆さんにより、地域と学校をつなぐ様々な活動が行われます。

テスト前学習会が5月25日(金)・28日(月)の放課後、15:30～17:00図書室で実施されます。中間テストに向けて、放課後、学校で勉強しようと思う人、ぜひ参加してください。



1年一泊移住 京都府立青少年海洋センター(マリーンピア)

5月22日(火)・23日(水)の2日間、1年生は、日本海に面した自然豊かな京都府立青少年海洋センター(マリーンピア)で、充実した活動を行ってきました。

好天に恵まれた1日目。関西電力PR館・魚っ知館でそれぞれが持参したお弁当で昼食、その後施設内を班で楽しそうに活動していました。13時45分、マリーンピアに到着、入所式に続いてすぐに最初の活動であるカッター訓練とフィールドアスレチックに取り組みました。夕食の後、室内オリンピックに取り組みました。9競技すべてが班・クラス対抗戦で、大いに盛り上がる大会となりました。ハプニングあり、団結あり、笑顔いっぱい的大海になり、優勝は1組3班、クラス対抗も1組が獲得しました。

朝から小雨となった2日目、カレー作りに取り組みました。施設側にとっても初めて野外炊飯のため、試行錯誤のカレー作りとなりましたが、みんなの協力と一人ひとりの責任ある役割の遂行でどの班も美味しいカレーを作ってくれました。

この2日間を通じて、1年生の団結力を大いに感じる事ができました。小学校の時とは違う集団規律の厳しさを感じながらも、一つひとつの活動にしっかりと取り組み、友達の良いところもたくさん見つけ、仲間とともに活動を創りあげる楽しさを実感してくれたと思います。これからの1年生のさらなる成長を期待しています。

